

ハーモニー

No.
86

令和4年5月16日

白鷹町大字鮎貝3994番地7 TEL 85-2342 / FAX 85-2341



昭和歌謡やフォークソングなどの懐かしい曲が流れると会場の人たちも手拍子をしながら聞き入っていました。



飯豊町在住の宇山元道さん（写真左）と、山形ベンチャーズの地元鮎貝の3人のメンバー（写真右）

『地域交流広場』で初のイベントが開催
さくらの保育園東側に整備された『地域交流広場』が4月1日から利用可能となり、それに合わせてのイベント第一号となる「ミュージックライブ2022ありがとう音まつり」が4月30日に開催されました。
山形ベンチャーズの佐藤仙一代表が呼び掛けて企画したもので、リトルロッカーズやジーケーウォークの他、おらんだラジオに出演しているシンガーソングライターの宇山元道さんらが持ち歌を披露。会場に詰めかけた方々も楽しいひと時を過ごしていました。



同日午後、稲荷神社の例大祭が執り行われ、今年は3年ぶりに獅子舞も奉納されました。



5月5日午前、深山観音堂保存会の皆様、区関係者により深山観音例大祭が厳かに執り行われ、コロナ退散、地区民の繁栄と安寧が祈願されました。

深山観音と深山稲荷神社の
例大祭挙行される

各部署の事業計画案が承認されました

3年ぶりとなる鮎貝地区まちづくり協議会の総会を4月21日に開催し、全ての議案を承認していただきました。
今年度の各部署の事業計画の具体的な内容を抜粋して掲載致します。
皆様のご理解とご協力をお願い致します。

くらし部会

- ① 地区内安全マップの作成
自分たちの地域は自分たちで守ろうとする意識を醸成し、危険箇所等を見分ける力や、防犯意識を高めるための事業に取り組みます。
- ② 高齢者への支援活動
各町内のサロンに関わっておられる方々と連携を取りながら、サロン活動の内容や協力体制の充実を図るための支援を行います。
- ③ 環境保全のための研修会の開催
- ④ これまで実施してきた各種事業は継続して取り組みます。
- ⑤ その他必要な事業

まなび部会

- ① スマホ講座の開催
- ② 健康ウォーキングの開催
- ③ 鮎貝が生んだ俳人和田東潮についての歴史講座と、ゆかりの地を巡る探訪ウォーキングの開催
- ④ 鮎貝の民話の収集と保存活動
- ⑤ その他必要な事業

まちおこし部会

- ① 交流や親睦を深める活動の推進
 - ・ 新春懇談会 1月8日
 - ・ 秋の味覚まつり 10月23日
 - ・ 軽トラ市の開催 3回程度
 - ・ 地元商店の活性化
 - ・ 地域おこし活動団体への支援
- ② 鮎貝の資源を活かしたまちおこし
 - ・ 白山森周辺の活性化事業
 - ・ ご当地ソングの制作と発表
 - ・ 鮎貝コミセンチャンネルによる地元の情報発信事業
- ③ その他必要な事業

社会体育振興会からのお知らせ

鮎貝地区社会体育振興会の理事会(総会)が4月15日に開催され、令和3年度の報告、4年度の事業計画案等について審議が行われました。

その中で、今年度の各種大会は、できる限りの感染防止対策を講じて左記の通り開催することと承認されましたが、参加の要請はせずに希望者による大会とすることになりますのでご了承くださいるようお願い致します。

また、昨年度からの繰越金があるため、今年度も、皆さんからの会費、並びに自彊会と各区からの補助金はいただきますのでご承知置きください。

今年度の各種大会の開催について

- ◇ シニアグラウンドゴルフ大会 …… 5月22日
 - ◇ グラウンドゴルフ大会 …… 6月12日
 - ◇ レクリエーション大会 …… 9月11日
 - ◇ 町駅伝競走大会への参加 …… 10月9日
 - ◇ 冬季スポーツ大会 …… 12月4日
 - ◇ シニア輪投げ大会 …… 1月19日
- 但し、新型コロナウイルスの感染状況によっては中止や変更もありますのでご了承ください。

思い思いの一鉢に・・・ ガーデニング教室を開催

恒例となった春のガーデニング教室を4月25日に花ショップポピーの齋藤憲昭さんを講師に開催し20名の方が楽しまれました。

バイキング形式の寄せ植えで、持参した鉢にそれぞれ好きな花を選び、配置や土の入れ方、肥料の与え方などを教えていただき丁寧に植え込んでいました。

コロナ禍で色々な事が制限されることもあって、

外で出来るガーデニングやウオーキングなど、リフレッシュされる方が増えているそうです。



ごみの不法投棄防止等の 看板を今年も設置しました

まちづくり協議会のくらし部会（五十公野良一部会長）では、不法投棄やポイ捨て禁止、犬のフン始末を呼びかける看板などを、今年も4月15日と22日に地区内30数か所に設置しました。

設置の効果もあって、看板周辺のごみは年々少なくなっているとのことですが、看板が設置されていない草藪などへのポイ捨てはなくならないようで、春先に行っていたいでいる町内やサークルによるごみ拾い活動のお陰で、ごみの少ない地区になってきているのではないのでしょうか。これからも皆様のご協力をお願い致します。



グラウンドゴルフで 交流を深めました



遠くミヤンマーから実習生として働きに来ている皆さんとグラウンドゴルフを楽しみながら交流を深めようと、駅前の高橋伸一さんが企画されたグラウンドゴルフ大会が5月6日に開催され、実習生3名を含む15名の方が参加されました。終了後は駅前公民館で更に親睦を深められました。

美味しくなあれ 手作りみそ教室を開催しました



例年2月に開催している手作りみそ教室が、コロナによるコミセン業務の自粛期間と重なり開催できなかったため、せっかく準備した大豆を無駄にしたいくないとの思いもあり4月27日に開催し、8名の方が参加されました。参加者の皆さんは、予め自宅で柔らかく煮た大豆を持ち寄り、みんなで協力し合い合計105キロの味噌を仕込みました。美味しいみその出来上がり皆さん待ちどろしい様子でした。

令和四年度の鮎貝小学校は、創立百五十周年を迎える特別の年になります。めざす学校像を「祝鮎貝小百五十才！『えがお』あふれる 鮎つ子の学び舎」とし、「えがお」であふれる、そんな学校にしていきたいと考えています。

本校の教育計画は、学校運営協議会（コミュニケーションスクール）委員の皆様からの御意見と御承認を受けて策定しています。その教育計画の中から、今年度、特に意識して取り組んでいくことを、以下記していきます。

「自己肯定感」

自己肯定感とは、自分の価値や存在を肯定できる感情などを意味する言葉です。自己存在感・自尊感情などの言葉と同じ様な意味で用いられる言葉で、平たく言えば、自分に「自信」を持つということになります。自己肯定感が高いと、物事を前向きに捉えることができ、気持ちが安定し、積極的に行動することができるようになると言われています。自己肯定感の育成とともに、寛容な態度で、仲間の多様性（性差、性格・考え方の違い等）を受け入れられる力の高まりにも期待したいと考えます。

「主体的に考え行動する」

本校児童は、物事に真面目に取り組める素直さを持っています。具体的指示がないと動けない、何をしようのか迷い固まってしまう、という場面も散見されます。それは、学習活動や学級・児童会活動等でもそうです。仲間との遊びの場面でも見られることです。自分を取り巻く環境の中に存在する課題を自分事として捉え、解決に向けてみんなで話し合い、実践していくことを数多く経験させていきたいと考えます。自己決定すること、こだわりの、自分で決めたことをやりきったという達成感を積み重ねていくことで、自己肯定感の育成にも繋がっていかねばと考えます。



～駐在所からのお知らせ～

5月は自転車月間です

自転車安全運転利用
5則の徹底を！

①自転車は車道が原則、歩道は例外
自転車は車両の仲間です。車道と歩道の区別があるところは車道が原則です。

②車道は左側を通行

③歩道は歩行者優先で、車道よりを徐行

④交通ルールを守る

飲酒運転、二人乗り、並進走行、傘差し運転、携帯電話のながら運転等は禁止。夜間はライトを点灯し、信号や一時停止を守りましょう。

⑤子どもはヘルメットを着用

山形県では条例によりヘルメット着用が努力義務とされています。大人も子どももヘルメットをかぶりましょう。

白鷹西駐在所 後藤 巡查部長

☎ 85-2029



「段ボールコンポスト」で
生ごみを堆肥にしよう

野菜くずなどを可燃ごみに出さずに段ボールコンポストで堆肥にし、花壇や畑に活用しようという活動をくらし部会で行っています。

昨年度は19名の方に取り組んでいただきました。今年度も継続して行いますのでぜひ皆さんも取り組んでみてください。初めての方でも大丈夫です。材料代は部会で負担しますので無料です。

◆申込期日：5月31日（火）まで

◆申込先：ハーモニープラザ

◆説明会等：6月中旬頃に使い方等の説明会を行い、その時に材料もお渡しする予定です。